

令和4年11月9日

つくばみらい市長 小田川 浩 様

つくばみらい市男女共同参画推進委員会

委員長 高木 玲子



「つくばみらい市男女共同参画計画に基づく令和3年度事業実施状況に対する
意見書」の提出について

このことについて、別紙のとおり意見書を提出します。

つくばみらい市男女共同参画計画に基づく

令和3年度事業実施状況に対する意見書

令和4年11月9日

つくばみらい市男女共同参画推進委員会

第2次つくばみらい市男女共同参画計画に基づく令和3年度事業実施状況について、本委員会では、計画を推進するために掲げた4つの基本目標の主要課題に係る全ての具体的事業を対象として評価を行った。

計画は概ね順調に進捗しているものと思われるが、下記のとおり建議する。

記

1. 男女共同参画社会の形成のためには、男女がともに個性と能力を発揮する機会が確保されることが大切であり、その礎は教育や学習である。学校教育の場において、男女共同参画社会についての正しい教育・指導を推進するため、教職員へのさらなる男女平等教育を徹底していただきたい。また、家庭においては、親世代への男女共同参画を推進するため、産前産後を含めた家事・育児を男女ともに担えるよう、両親学級への参加促進や学習内容の充実を図っていただきたい。

【関連する具体的事業】

事業番号10 教職員への平等教育の徹底（担当部署：教育指導課）

事業番号26 両親学級の実施（担当部署：健康増進課）

2. 人口減少や少子高齢化が進行する現在、個人の結婚や出産、子育ての希望の実現には、男女ともに仕事と家庭を両立できる環境の整備が必要である。男女がともに仕事を続けながら、家庭責任を果たすことができるよう、ワーク・ライフ・バランスの推進に向けた啓発を行っていただきたい。また、学校教育の場においても、性別役割分担意識にとらわれず、男女平等の視点に立った教育活動を推進していただきたい。

【関連する具体的事業】

事業番号1 男女共同参画推進の拠点としての情報提供や啓発活動の実施（担当部署：地域推進課）

事業番号9 道徳教育を通じた男女平等教育の実施（担当部署：教育指導課）

事業番号2・5 家庭生活の責任分担に関する啓発の推進（担当部署：地域推進課）

3. 近年、気候変動による自然災害が増加しており、今後も大規模な災害の発生が予想されている。防災会議において女性委員を積極的に登用していただくとともに、災害時の避難所運営においても、女性職員や女性消防団員の参画を促進し、女性の視点に立った災害対応を行っていただきたい。また、災害時の市の対応については、市民にわかりやすい情報発信をしていただきたい。

【関連する具体的事業】

事業番号66 防災会議の実施（担当部署：防災課）

事業番号67 男女のニーズの違いを踏まえた災害時における支援体制の促進（担当部署：防災課）

事業番号68 女性消防団員の加入促進（担当部署：防災課）

4. 共働き世帯が増加する中、仕事と子育てを両立できる環境を整備するため、子育て世帯への支援の充実を図っていただきたい。また、市で提供する子育て支援サービスについて、市民への情報発信に努め、つくばみらい市への定住促進につなげていただきたい。

【関連する具体的事業】

事業番号31 子育て情報の提供（担当部署：こども課、健康増進課）

事業番号32 安心で安全な環境の整備（担当部署：こども課、学校総務課）

事業番号33 延長保育・一時預かりの充実（担当部署：こども課）

事業番号36 ファミリーサポートセンター事業の充実（担当部署：こども課）

事業番号37 子育て相談の充実（担当部署：こども課、健康増進課、教育指導課）

事業番号38 子育て世代包括支援センター事業の実施（担当部署：健康増進課、こども課）

事業番号40 児童虐待防止に向けた意識啓発の推進（担当部署：こども課）